



ERFC Newsletter

ユー/スロッドスターファンクラブ通信 2013 vol. 1

E.R.F.C. 清里ミーティング報告号

『E.R.F.C. 清里ミーティング』へのご参加ありがとうございました！

大変遅くなりました。すでに6ヶ月も前となってしまった清里ミーティングの報告号をお届けします。

まずは1月ごろに発行することを前提としていた会長のあいさつから・・・



あけましておめでとうございます。と、すっかり昨年のことになってしまいましたが、おかげさまで2012年も清里ミーティングを無事に開催することができました。久しぶりにキレイな富士山も望めました。

ところで今回はちょっと趣向を変えて、参加者のみなさんといっしょに進める清里ミーティングにしてみましたがいかがでしたか？これからも苦しまぎれの新企画があるかもしれませんが、みなさんイヤな顔なんてしないで参加してくださいね。

ではまた、お会いできるのを楽しみにしてます。

(ひでまる)

では、午前の部の報告から。

「今年は特別なゲスト無しでやってみようか」とスタッフの間で正式に方向性が決まったのは昨年の夏のこと。本来なら 2011 年もそう言うことになりそうだったところを直前に救われたと言う事実もありますが、これからもこのイベントを継続して行くにはゲストに頼ってばかりもいられないんじゃないかと言う思いもあり今回はやや実験的な企画での開催となりました。

そうは言っても半ば手探りの企画でもあるため午前中の時間帯をスタッフだけで切り盛りできるかどうかも自信が無く、午前の部の前半はいつもおいでいただいている RCOJ の水落さんにNA開発時の貴重なプレゼン用イメージビデオをご用意いただき、当時のお話などを話していただきました。

いやあ、さすがは困ったときの水落さん(おい!)。ほんとに頼りになります。ありがとうございました。



引き続き、後半はこれは本当に新企画。・・・って、コーナー名はありましたっけ?(^_^;)

参加者の皆さんに事前にお配りしたボード(実はスケッチブック)に司会から出される「どこから来ました?」とか「やっちゃった! っていう経験は?」などのお題に対する答えを書きいただき、面白そうなものやちょっと詳しく聞いてみたい話を直接インタビューするという企画。初期の清里



ミーティングではもはや伝説を通り越して忘却の彼方に行ってしまった「悲惨な話自慢」であったり、駐車場での「自慢ツアー」であったりと、ミーティング参加者の体験話などを直接に共有できる企画がいくつもあったのですが、最近の清里ではそういう企画がありませんでした。やっぱりそう言うのって大事じゃないの? っていう思いもあって今回、午前中のイベントとしてやってみました。

当日までは「上手くいくのかなぁ」「みんな話してくれるかなぁ」などと心配もしていましたが、蓋を開けて見ると結構いい反応をいただきました。これは案外皆さん話したいエピソードや紹介したい場所などを一杯お持ちなのかなぁとか思ったりもして。ただ、今回はスタッフも充分にお話を拾いきれなかったなぁと反省しております。次回開催のときにはもう少しスマートな進行をと考えておりますので、どうぞお付き合いの程を。

また、今回も福田さんご夫妻のご協力もあり東日本大震災のためのチャリティオークションを開催させていただきました。皆様の落札金額合計 23400 円は 11 月 7 日に日本赤十字社に東日本大震災義援金として寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

さて、今年の開催日は 2013 年 11 月 3 日に決定しました。どんな具合になることやら。乞うご期待・・・しすぎないでね。



(まめぞう)

では、以下は例年通りスタッフからの報告を。

「受付より愛をこめて 2012」

受付担当のつのがやます。今回は久々に清里らしい(?)寒さの中、皆様お越しいただきましてありがとうございました。

例年小ぢんまりしているミーティングではありますが、今回は更にこぢんまり・・・いえ全体の規模のことではありません。

運営スタッフの数がおそらく清里ミーティング史上最少だったのです。そのためどのスタッフも担当を掛け持ち、なおかつ一部参加者の方の力もお借りして、ようやく開催できたのでした。

当然ワタシも受付はもちろん、その他雑事もろもろに走り回っておりました。清里弁当をお配りする準備もその一つ。時間通りに届けられた大量のお弁当とお茶を、配りやすいようにテーブルにせっせと並べます。

その作業の最中にいきなり声がかかりました。

ホールにいる参加者の皆さんに向かって、お弁当についての説明(?)をせよと・・・正直に言えば、誰でもできる仕事です。呼びに来るヒマがあったら自分でやってよー!と思い、そのまま口にも出しましたが結局はワタシがやることに。

「で、いつごろホールに入れればいいの?」「今すぐ!」「ハアア?!」

ということで、赤いベレー帽もサングラスも取らずにあわててホールの中へ。とにかく時間がないので早足で前に向かい、ざっくりと説明させていただきました。

そして無事にお弁当を配り終え、デザートのご甘い匂いに寄り集まったアブと闘いながらお弁当を食べ終わった頃になっても、ワタシは自分に新しい呼び名ができたことを知りませんでした。

『軍曹!』

と声がかかるまでは・・・

それでも最初は自分のことだと全く気が付いていませんでした。ワタシが呼ばれていると知ってもなお首をひねるばかりでしたが、理由を聞いて絶句。

そりゃーたしかに赤いベレーとサングラスだったけど・・・そ、そんなコワそうだったんですかワタシ(がっくし)。

年に一度のハレの日にちょっとおしゃれしようと思っただけだったのにー。似合わないことをするとこうなるんですね・・・いや、似合いすぎていたからなんでしょう(大汗)。

無事にミーティングが終わり、『軍曹、また来年!』と言って下さった皆様をお送りしたあと、今度はもうちょっとオノレを客観的に考えねば、とココロから反省したのでした。

(つのがにし)

「お弁当がかり 一人反省会?」

お弁当がかり、さっちゃんです。清里にいらした皆様。たしか清里前のプレスで「今年も清里でお会いしましょう」などと調子のよい事を申しておりました私ですが、なんと娘が清里へ出発するという直前に「ヨ 連菌感染症」という病気で発熱し、金曜日の段階で清里入りを断念・・・という結果になってしまいました。

今回はたいそうお天気が良かったそうで、本当に何よりでした。しかし、「お弁当内容のツメが甘かった!」「現地でお弁当を受け取りたかった!!」「清里に行きたかった~!!!」「皆さんにお会いしたかった~!!!!」などなど、私としてはお弁当に関係ないところまで「残念!」な思いでいっぱいです。しかし、「失敗は成功の母」という言葉もあります。今年、この「残念!」な想いをプラスに変えて、さらに清里ミーティングを楽しみたい!と思っている私です。今年こそは娘を含めた家族の体調をしっかりと整えて、笑顔で清里に向かいたいと思っています。皆さま、今年こそ!清里でお会いしましょう!!

(さっちゃん)

「展示場!？」

駐車場係の前田です。今回のミーティングは本当に天気が良く、絶好のミーティング日和になりました。

参加された皆さんもきっと楽しんでいただけたんじゃないでしょうか。さて、何回か参加されている方はご存じかもしれませんが、前回から駐車方法が変わりました。理由は、清里の駐車エリアが朝露に濡れた牧草地でしかも緩やかに傾斜しているということで、以前からスリップする車が多く全車両を駐車するのに必要以上に時間がかかってしまう、ということがあったからなんです。それを解消するため、皆さんにちょっとした"お願い"をしつつ、駐車方法を変更しました。「切り返しはできません。前進で一発で決めてください!」今回、はじめて参加された方はきっとビックリされたんじゃないでしょうか。しかし、皆さんの素晴



らしい「運転テクニク」のおかげでスムーズに駐車することができました。今回は、さらに参加者の皆さんが駐車しやすく、なおかつ「きれいな駐車風景」を目標に、皆さんの参加をお待ちしています。

(まえだ)



「歴史の重さというか、時間の長さというか」

「事務担当」、というより「じゃんけん担当」となっている感のあるつのやまです。あ、スチャラカですが事務もやっとりますよ。(失笑)

さて、毎年同じようなことを書いておりますが、イベントの終盤に毎度やることになっちまっている「じゃんけん」に対して、あれこれとご感想を述べていただけるのは真にありがたい限りなのですが、一方で毎年の様に「じゃんけん」の出来不出来を評論される方もいらっちゃって・・・これはいったい何なんですかね。(^^)

「じゃんけん」に良い出来って言われても・・・なに目指せばいいんでしょう？

その上いろいろ研究されたとかいう(敢えて書きますぞ!)戯言をおっしゃる方も出てくるに至っては、どう返答してよいやら。(苦笑)

運よく何かお持ち帰りになられた方はヨシとして、そうでない(大半の)皆様も、所詮確率の問題ですから、あまり真剣になられても、ねえ。(-_-;)

あ、いや、スタッフとしてはそれで皆様に楽しんでいただけているのなら、本望です!(きっぱり)

さて、実はこの「じゃんけん」による賞品の争奪戦、もともとは苦肉の策、思いつきの極み(おい!)でありました。

景気の良いころ(涙)はとつてもたくさんの協賛品をあちらのショップさんやこちらのマツダさん(号泣)からいただいております、それを皆さんにお渡しする手段の一つとしてクイズをしたのですね。ところが、あまり計画的でない我がスタッフ(筆者含む)は、事前に十分な数の問題を用意できず、余ったらその場にあったカタログやお出でのゲストをネタに即興的にクイズにすればいいじゃん、、、今思うと顔が赤くなりますが、そんな進行計画だったのです。そりゃあクイズの問題が尽きるのも当然で、かと言って協賛品残すわけにもいきませんし、だからといって我々が持ち帰りにするのをご提供いただいた方に失礼ですので、なんとか皆さんにお渡ししなくては、と「最後の手段」として登場した、というのが真相でありまして。

それがいつの間やら福田さんの奥様に「じゃんけんやらなきやだめでしょ」って言っていただけるまでの定番イベントに・・・長くやってるといろいろあるものです。

苦肉の策といえ、今回の催し(お題出して画用紙に書いてもらうヤツ)もある意味では苦肉の策でした。発端は、清里にお越しいただく皆さんと、もっと双方向なイベントをしたいね、というスタッフ(高根君)の発案だったのです。企画そのものはその高根君が結構しっかり考えてくれていたのですが、もう進行(はい、ワタシです)が完全に行き当たりぱったり。段取りすっかり忘れてたり、拾うべき話題を見落したり・・・ほんとにゴメンナサイ。

なので、皆さん楽しんでいただけたのかまったく自信がございません。

ということで、ワタシがかかわる限り、行き当たりぱったりな歴史が連綿と紡がれていくのでありました。とほほ。

(つのやま)

『編集後記』

今年の清里ミーティングは11月3日開催で決定し、現在決まっていることも書きたいのですが、この余白はそれを書くには狭すぎる。(爆)では、この秋も清里でお会いしましょう。

(E.R.F.C.清里ミーティング実行委員長 兼 編集担当:まめぞう)



ERFC Newsletter
ユーノスロードスターファンクラブ通信
2013 vol. 1 2013年5月1日発行

EUNOS ROADSTER FAN CLUB 事務局; 埼玉県上尾市井戸木4-22-22 角山方
E-MAIL: info@erfc.sakura.ne.jp URL: http://erfc.sakura.ne.jp